



玉本なるみ

です

連絡先 日本共産党京都北地区委員会

☎ 432-3261

2011年 12月号

市政刷新の会北区連絡会

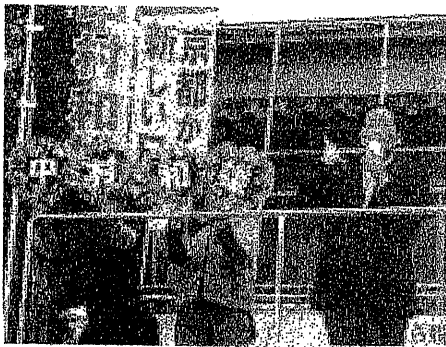
市政刷新の会北区連絡会の事務所が開きました。堀川北大路東へ南側です。

11月23日の事務所開きでは150の方が集まり、「脱原発市長の実現を」と、福島楢葉町出身の川野さんが切実な思いを語りました。

福祉関係の職場の若い仲間からは、福祉の切り捨てを許さない強い思いと『中村サンバ』の歌の披露もあり、大いに盛り上がりました。

建設関係者からは住宅改修助成の実現の思いと頑張ろうと強い決意が語られました。医療現場からも、高い国保料に苦しむ市民の声を紹介し、国保料を下げ、命を守ろうと訴えがありました。

中村和雄さんの「今度こそは」の熱い訴えは、参加者の皆さんを大いに励ました。



「市政刷新、循環、底上げ、ボトムアップ！」公契約条例の実現で、労働者の雇用を促進、守ると訴える中村和雄さん(右端)



北区内には公共交通がなく不便な地域がたくさんあります。交通が不便ということは、その地域での生活を困難にします。住み続けるためにバスをはしらせてほしいという運動が各地で取り組まれており、経験交流と土居立命館教授の講演がありました。最近では東山のあしの会が京都急行バス会社と交渉し、バスの試運転が行われましたが、ニュースでも報道され、録画ビデオの放映もされ、刺激になりました。

バスを走らせて！

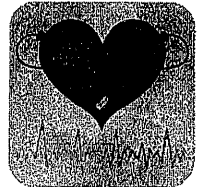
チェルノブイリ・ハート 上映決定！

●とき 12月16日(金) 18時開場 (18時半～ミニ講演 19時～上映)

●場所 佛教大学5号館101教室

*上映のためのカンパをお願いします。

*希望者は保育あります。(軽食を用意します)



チェルノブイリ・ハートとは、穴の開いた心臓、生まれつき重度の疾患をもって生まれる子ども。ベラルーシでは現在も、新生児の85%が何らかの障害をもっている。

共催 佛教大学9条の会・チェルノブイリハート上映実行委員会

アンテナ

社会に目を向ける子ども達に



十一月二十六日、みやこメッセでPTAフェスティバルがありました。写真は西賀茂中学校の生徒とPTAの方が取り組んでおられた東日本大震災の被災地支援活動のブースです。手作りのプリントしたTシャツを販売し、収益を被災地に送る取り組みをされていました。驚いたのは、福島県いわき市の小名浜第一中学校の写真が掲示されていたことです。小名浜の校長先生から提供された写真とのことでしたが、私が、4月30日に被災地支援に行った時に、訪れた中学校だったんです。西賀茂中学校の生徒さんは、地震直後に北区内を募金活動で回っていた時に、よく募金をしてくれましたが、このような企画を取り組んで頑張ってくれてほんとにうれしかったです。もちろんTシャツを買いました。

被災地の事に目を向け、活動する行動力をこれからも大切にしてほしいと思いました。



みやこメッセの開場。Tシャツには「SMILE FOR EAST JAPAN」「東日本に元気と笑顔を」とプリントされています。